

(様式第2号)

福祉サービス第三者評価結果報告書

事業者名 井料デイサービスセンター

評価実施期間 平成25年6月19日～平成25年9月2日

1 評価機関

名称	NPO法人自立支援センターかごしま福祉サービス評価機構
所在地	鹿児島市星ヶ峯4丁目2番6号

2 事業者情報

[平成25年8月14日現在]

事業所名称： (施設名)井料デイサービスセンター	サービス種別：通所介護
開設年月日：平成15年1月9日	管理者名：倍盛慎也
設置主体：医療法人 誠井会	代表者職・氏名：：理事長 井料 宰
経営主体：医療法人 誠井会	代表者職・氏名：：理事長 井料 宰
所在地：〒899-4321 鹿児島県霧島市国分広瀬2丁目28-8	
連絡先電話番号：0995-49-8467	FAX番号：0995-49-8470
ホームページアドレス	Eメールアドレス
http://www16.ocn.ne.jp/~iryo-day/day3.html	iryou-day@triton.ocn.ne.jp

基本理念・運営方針

基本理念

「ほっ」としていただける、そんなところを目指します。家族のような「思いやり」のころを持ち、住み慣れた我が家のような雰囲気の中で、こころからゆったりとくつろげるサービスを心がけます。

運営方針

- 利用者中心の福祉サービスを提供します。
- 福祉・介護の質の向上に常に努力します。
- 地域の医療・福祉機関との緊密な連携を大切にします。
- 医療法人 誠井会の職員としての自覚を持ち、皆様への接遇を大切にします。

[利用者の状況]

定員	60人	利用者数	129人
----	-----	------	------

※施設種別ごとに、利用者の年齢階層、利用期間、障害の程度・内容など、その施設の特徴が明らかになるようなデータを適宜貼付してください。

利用者の年齢階層

年齢区分	～64歳	65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳～
人数(人)	0	5	51	68	5

要介護区分

区分	非該当	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2
人数(人)	13	26	17	36	23
区分	要介護3	要介護4	要介護5		
人数(人)	9	3	2		

[職員の状況]

職種	勤務区分				※常勤換算	※基準職員数
	常勤(人)		非常勤(人)			
	専従	兼務	専従	兼務		
管理者	1				1	1
生活相談員	1	2			3	1
看護職員	2	2			4	1
介護職員	7	2			13	10
機能訓練指導員	1		1		1.5	1
前年度の採用・退職状況	採用	常勤	7人	採用	常勤	5人
	退職	常勤	2人	退職	常勤	2人
○常勤職員の当該法人での平均勤務年数					2.7年	
○うち直接処遇に当たる常勤職員の当該法人での平均勤務年数					2.6年	
○常勤職員の平均年齢					34.1歳	
○うち直接処遇に当たる常勤職員の平均年齢					36.8歳	

※常勤換算数及び基準職員数は、当該職について、運営基準等で定められている場合のみ記入してください。

3 評価の総評

◇特に評価の高い点

運営理念及び基本方針を掲げ、これに基づき事業所が運営されている。理念・基本方針は全職員や利用者・利用者家族等にも周知され、共有されている。

中長期計画を踏まえた年次計画が、前年度の実績や事業評価を取り入れて策定されて、月次評価しながら運営されている。

経営環境の変化については行政の政策動向や、通所介護サービス連絡協議会等での情報収集や、利用者の利用動向を検討し、管理職定例会議で総合的に把握すると共に、利用者動向の分析等から、常にサービス内容等の課題を見直し、質や内容の向上を図っている。公認会計士による外部監査を受け、指摘事項に基づき、経営改善に取り組んでいる。

中長期計画に基づく人員基準と人材育成について、資格取得の助成をする等具体的に推進している。

職員の教育・研修方針が明確であり、各個人も自らのキャリアビジョンに向かって研鑽するシステムが出来上がっている。

安全管理については、想定される各種の事故や感染症等に対する緊急時対応マニュアルが整備され、指揮命令系統も確立している。自衛消防隊を結成し消防署に届け出ており、災害時の指揮命令系統に合わせ、消防・警察・自治体と連動する体制を取っている。ヒヤリ・ハット報告書を集積し、動向を見て分析できるようにしている。

地域との交流と連携については、幼稚園・保育園との交流、地域還元祭、ベルマーク・プルタブ収集等による地域貢献活動など地域との交流を重視した幅広いプログラムが実施されている。地域還元祭等地域に開かれた催しを実施し、骨密度測定・動脈硬化度測定体験など健康相談・介護相談等事業所機能を地域のために活かしている。自治体に介護保険ボランティア受入の届けをする等ボランティアは、利用者への地域交流サービスの一環と受け止め、積極的に受入れている。

利用者満足度については、年に2回本人・家族等を対象にアンケート調査を実施しており、調査結果を分析検討して、結果については、デイ便りに掲載し周知している。

サービスの質の確保については、サービス内容について担当部署を設置し、3ヶ月に1回自己評価を行い、結果については掲示し公表を行っている。また第三者評価を受審しサービスについての評価結果を分析・検討している。サービス実施計画に基きサービスが実施され、組織の統一した方法で記録への取り組みがされている。職員により記録内容に差が生じないように研修や個別指導を行っている。

◇改善を求められる点

○中・長期計画が策定され、中長期計画を踏まえた事業計画が毎年策定されているが、中長期の収支計画は、未策定であり、今後財政的な裏付けのある中長期計画にされることが望まれる。

○理念や基本方針が、中長期事業計画書、年間事業計画書、重要事項説明書、パンフレット、デイ便り等にも明示されると共に、事業所内にも掲示され、家族会等で資料をもとに説明されている。また、認知症等の利用者にも説明がなされているが、幅広く理解を得るためのもう一段の取り組みを期待したい。

○事業計画に基づき委員会を中心にマニュアルの見直しを行い、研修会にて職員へ周知を行っている。職員や利用者からの意見を取り入れ、現場に即したマニュアルに改定を行っているが、改定期間の記載がなされていないので、今後見直しを期待する。

○サービス終了後の相談窓口の設置を行い、電話連絡や相談受付をしている。利用者の入院に伴い情報提供を行い、入院中の見舞いや情報交換などサービス終了後の状況について連携を図っているが内容が記録に残ることが少なく、今後改善が期待される。

5 利用者調査結果(別紙)

6 事業者の自己評価結果(別紙)

7 第三者評価結果に対する事業者のコメント

開設10年を迎え、これまで行ってきた自分たちのサービスをしっかりと振り返り、反省点や改善点を見つけるため、そしてこれからの井料デイサービスセンターのさらなる質の向上のため、受審いたしました。

自分たちが提供させていただいている介護サービス、接遇、各種活動プログラムなど、その1つ1つに自己満足してしまっている部分がないか、本当に不足している部分はないか、ご利用者様・ご家族様のニーズに気付けていない部分があるのではないか…など、改めて考える機会になりました。

この結果、ご指摘をもとに、全員で改善し、最高のデイサービスを目指していきたいと思っております。